

ようちえんを休む

山やまのかみさま

つめたい水みず

目めが赤あかくなつた

もうすぐ六ろくさいになる

こえをだして本ほんをよむ

右みぎの足あしのうらがよごれた

ドアをたたたく音おとがきこえる

こくばんに字じをかいた

お日ひさまがまぶしい